

保護者 様

吉川市立旭小学校
校長 栗原 元一

地震への対応について

日頃より保護者の皆様方におかれましては、児童の安全確保に対しまして多大なるご協力をいただきありがとうございます。

さて、下記のとおり「地震時における対応情報」並びに「学校・家庭における地震対応一覧」を配付いたします。

記

1 お願い

- (1) 地震は予知できるものではありません。万一、発生した場合は、テレビやラジオ等の地震情報及び「防災吉川」を参考に、冷静な行動をお願いします。
- (2) 「学校・家庭における地震対応一覧」の内容を家族で確認するとともに家族の目に留まる場所へ掲示願います。

2 「地震時における対応情報」(あくまでも参考です。)

- (1) 地震が起きたら
 - ① 地震の心配がなくなるまで、「窓」と「ドア」を開けておきましょう。(出口確保が最優先)
 - ② 水道水が出ればすぐに風呂に水をため、非常用に備えましょう。
 - ③ 電気が通じるうちにご飯を炊き、食糧を確保しましょう。
- (2) 避難時の行動・持ち物について
 - ① 治安悪化による人的災害の可能性もあるので一人で行動しないようにしましょう。
 - ② 持ち物(あくまでも目安です。)※「防災袋(リュック)」を常備しておくとう便利です。
 - ・現金 ・身分証明書 ・印鑑 ・預金通帳 ・保険証 ・非常食(缶詰等) ・ゴミ袋
 - ・飲料水(1人1日3リットルが目安です。) ・携帯電話と非常用充電器
 - ・家族の写真(はぐれた時の確認用) ・ホイッスル(倒壊に巻き込まれた際に居場所を伝えられます。)
 - ・ラップ ・クッション ・ホイッスルの代わり(閉じ込められた時に役立ちます。)
- (3) 閉じ込められてしまったら
 - ① 携帯電話があれば連絡をしましょう。
 - ② 家具などに埋もれて動けない場合、近くの物をたたいて音を出し、救助を待ちましょう。
- (4) 災害用伝言ダイヤル
 - ① 地震による事故等の災害発生時には「災害用伝言ダイヤル171」が使えます。
 - ② 全国どこからでも1メッセージあたり30秒まで録音・再生できます。(公衆電話・ダイヤル回線・携帯電話、PHSから可能です。)

3 その他

※年度当初配付文書「児童引き渡し基準等について」におきまして、「震度5強以上」を基準としておりましたが、「**震度5弱以上**」と、変更いたします。

学校・家庭における地震対応一覧 吉川市立旭小学校

レベル	緊急度	震度	対応		連絡方法
			学校	家庭	
Ⅲ	高	震度5弱以上	<ul style="list-style-type: none"> ●児童学校待機 ●全体安全指導 	<p style="text-align: center;">児童引き渡し</p> <p>※引き渡しが難しい場合、本校に在学する児童の保護者（友人・知人）に普段からお願ひしておくなどの対応をお願ひする。</p>	メール配信 ●使用不可の場合あり
		児童の生命の安全を脅かす、または脅かす可能性があるレベル。	<ul style="list-style-type: none"> ●児童の心のケア ●市教委と連携 		
Ⅱ	中	震度3～4	<ul style="list-style-type: none"> ●通常どおりの日課 	可能な方はお迎え	なし
		地震後、余震はあるが、学校生活に影響のないレベル。	<ul style="list-style-type: none"> ●状況によって学年一斉下校 ●帰宅後の過ごし方の指導 		
Ⅰ	低	震度2以下	<ul style="list-style-type: none"> ●通常どおりの日課 	なし	なし
		学校生活に影響のないレベル。	<ul style="list-style-type: none"> ●帰宅後の過ごし方の指導 		

- ☛ 小さな地震でも繰り返し頻繁に揺れる、あるいは地震予知情報により危険が予測される場合は、「旭小保護者メール」や「学校HP」により、児童の引き渡しを連絡することもあります。

【問合せ先】

教頭 須賀 一永
 電話 991-2156